

保育園自己評価表

平成30年度

保育園名 みたけ保育園

◎ 全体的計画に基づく保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

【評価】 A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する						
項目	内 容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				新たに全体的な計画を策定し、それに基づき保育を展開した。
	目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				新たな全体的な計画に基づき指導計画を作成し、適切に援助・支援を行った。
	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	1日の流れ（デイリープログラム等）は現行で良いか。	○				
行事について	行事の種類や実施回数は適切か。	○				行事終了時に、評価・改善を必ず励行している。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
食育について	食育の計画を作成し、よりよい食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか。	○				新指針や市の食育計画に対応した食育計画を策定した。
	乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう食育について見直しや改善を図っているか。	○				

◎ 全体的計画に基づく保育・教育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				保育技術に課題のある職員がおり、その能力に合わせた分担を行った。
		職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		職員の配置は適材・適所か。		○			
		係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				毎週効率的に職員会議を開催している。
		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別クラス運営	年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				新たな全体的な計画に基、年齢別クラス運営を行った。
		年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				新たに、保健計画や防災計画を策定し、保健・安全指導を行った。また、スモーク体験も実施した。
		避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
	研究・研修	園内	研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			
所内研修の計画・運営は適切か。			○				
研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○				
研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○				
園外		各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				
		各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

情報	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取扱っているか。	○				
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか	○			
	他施設等の乳児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
	指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
	参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
家庭・地域社会	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日を設定しているか。	○				
	保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○				
	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
子育て支援	園庭、保育室等を開放しているか。	○				地域子育て支援センターを運営し、子育て支援を展開するとともに、新たに赤ちゃんの駅の指定を受けた。
	地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場を設定しているか。	○				
	「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情報発信	保育園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
	行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に周知しているか。	○				

外部 評価	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					
	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				

全体評価

- 1 新たに全体的な計画、防災計画、保健計画、食育計画を策定し、保育の充実を図った。
今後、当該計画の定着を図っていくこととする。
- 2 中・高校生の体験学習や高齢者福祉施設訪問、地域行事への参画、地域子育て支援センターの運営などにより、地域に根ざした保育を実施した。
- 3 毎月、園だよりやクラスだより並びにホームページなどにより、保護者等にも子ども達の姿が見えるようにしている。